

外部アドバイス結果

|                    |   |  |
|--------------------|---|--|
| 1 外部アドバイスの目的       | 府が運用する環境マネジメントシステムがISO14001の要求事項に準じて適切に実施・維持されているかについて、第三者の視点により調査するとともに、システム運用等の改善に関する助言を得ること。   |  |
| 2 適用範囲             | 大阪府庁環境マニュアルの適用範囲を対象とする。   |  |
| 3 実施日時             | 平成25年2月20日 9:50～11:20   |  |
| 4 外部アドバイザー職・氏名     | NPO法人 大阪環境カウンセラー協会 副理事長 宇田 吉明氏  |  |
| 5 外部アドバイス実施内容      | (1)システムの実施・維持についての改善アドバイス<br>(2)パフォーマンスについての改善アドバイス   |  |
|                    | アドバイス   | 府の対応   |
| 5-1 システムの実施・維持について | <p>【ふちようエコ課計簿について】<br/>《全体的な評価》<br/>昨年度より使いやすく改善されており、継続的改善が進んでいる。プルダウンで選択できる項目をもっと増やしてはどうか。</p> <p>《様式について～①環境側面等調査表》<br/>「環境側面」や「著しい環境側面」などISO14001に準拠した用語を使用しているが、エコ課計簿を初めて記載する人でもわかりやすいような言葉に代えてはどうか。</p> <p>《様式について～②地球温暖化の防止シート》<br/>目標値は前年と比べ何%削減するのかなど前年度の数値に対する率で算出するほうがわかりやすく設定しやすいのではないかと。目標値に対する進捗状況の確認でなく、前年同期と比べた進捗状況の確認の方がわかりやすいのではないかと。<br/>また、進捗状況の評価を前期・後期に追加し、通期を加えてはどうか。<br/>電気の使用については、最大需用電力を把握できるよう検討してみてもどうか。</p> <p>《様式について～③エネルギーとごみ、リサイクルの記録》<br/>大阪市内の施設については、今年10月からスタートする“再資源化可能な紙類の焼却工場への搬入禁止(焼却ごみへの混入禁止)”を周知するコメントを入れてはどうか。</p> <p>【内部環境監査について】<br/>《全体的な評価》<br/>軽微な不適合や優れた取り組みが数多く抽出されており、有効に機能している。</p> | <p>エコ課計簿の中で、新たにプルダウンで選択できる項目について検討します。</p> <p>用語について、誰もがイメージし、わかりやすい言葉となるよう検討します。</p> <p>目標値の設定は、組織改編や業務量により前年と比べるとは困難な所属もあるので、一律に前年と比較することは難しいと考えています。</p> <p>最大需要電力の把握については、その効果や所属での作業を勘案し検討します。</p> <p>再資源化可能な紙類の焼却工場への搬入禁止の周知について検討します。</p> |
| 5-2 パフォーマンスについて    | <p>【ふちようエコ課計簿・内部環境監査について】<br/>《エコアクション活動確認表》<br/>所属で目標未達成の場合、何か所属で改善行動をとることができるようふちようエコ課計簿や内部環境で把握した各所属の優れた取り組みの事例集のようなものをつくれればよいのではないかと。</p> <p>【節電対応について】<br/>《更なる節電提案》<br/>①省エネ診断により省エネ対策が進展していることから、未実施の他の施設でも省エネ診断を実施してはどうか。また、空調設備の回路変更により圧縮機の最大出力を20%抑える方法もあるので検討してはどうか。<br/>②今後も電力の需給の逼迫も予想されるため、最大需要電力を下げる目標設定も検討されるとよい。</p> <p>《その他》<br/>節電対策として、自動販売機については電力ピーク時に一定時間冷却を停止がされているか確認するとともに、自動販売機が設置されている事業者等にも呼びかけをしてはどうか。</p>  | <p>所属での優れた取り組みの集約を図り、目標未達成時に所属で改善行動がとれるよう検討します。</p> <p>節電対応については、所属により対応できることが異なりますが、来年度の節電対策で活用することができないか検討します。</p>   |